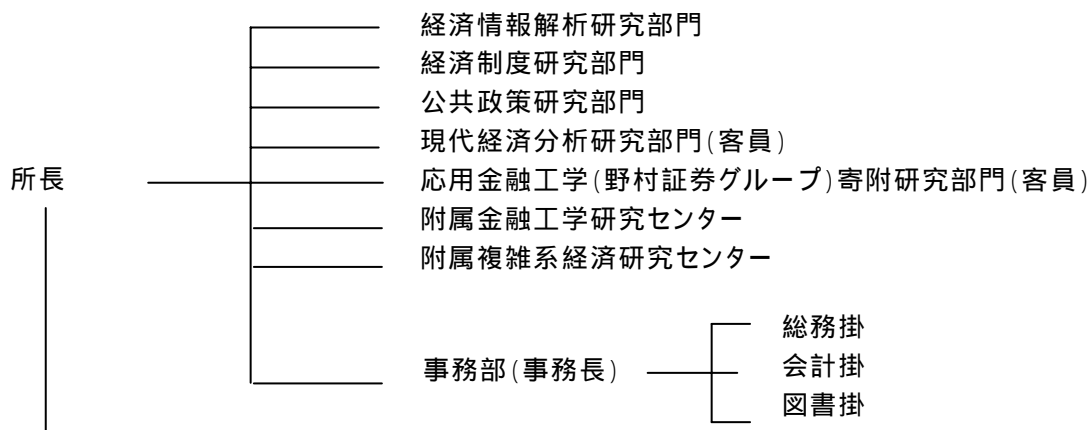


2 研究体制

2 - 1 組織



教授会

教職員数

	2002年度	2003年度	2004年度
教授	13	15	14
助教授	6	4	6
講師	0	2	2
助手	0	0	1
計	19	21	23
事務職員	9	10	10
非常勤職員	27	26	28
計	36	36	38

教員の平均年齢、勤続年数、博士号取得者(2004年度)

	教授	助教授	講師	助手
教員の平均年齢	51 歳	38 歳	30 歳	34 歳
平均勤続年数	19 年	7 年	1 年	1 年
博士号取得者	13 人	5 人	2 人	0 人

2 - 2 職 員

所内教職員名簿(2005年3月31日現在)

所長 佐 和 隆 光

経済情報解析研究部門

教 授 塚 谷 恒 雄 実験経済学
教 授 小佐野 広 ミクロ計量経済分析
教 授 照 山 博 司 マクロ計量経済分析
助 授 中 嶋 智 之 マクロ計量経済分析
講 師 花 園 誠 ミクロ計量経済分析
非常勤講師 前 多 康 男 マクロ経済学と契約理論
(慶應義塾大学経済学部 教授)
非常勤講師 松 村 敏 弘 産業組織論と契約理論
(東京大学社会科学研究所 助教授)
技術補佐員 上 田 真 子
事務補佐員 藤 本 多 津 子

経済制度研究部門

教 授 上 原 一 慶 制度の経済分析
教 授 坂 井 昭 夫 組織の経済分析
教 授 溝 端 佐 登 史 制度の経済分析
助 授 関 口 格 ゲーム理論
助 授 原 千 秋 ゲーム理論
非常勤講師 毛 利 良 一 IMF改革
(日本福祉大学経済学部 教授)
非常勤講師 青 柳 真 樹 不完全情報下における動的ゲームの理論
(大阪大学社会経済研究所 教授)
非常勤講師 岡 田 章 ゲーム理論
(一橋大学大学院経済学研究科 教授)
技術補佐員 西 村 法 子
事務補佐員 堀 部 恵 美 子

公共政策研究部門

教 授 今 井 晴 雄 資源環境政策
教 授 有 賀 健 財政金融政策
助 授 浅 田 彰 国際公共政策
講 師 宇 南 山 卓 財政金融政策
助 手 松 岡 巖 資源環境政策
非常勤講師 武 藤 滋 夫 ゲーム理論、オペレーションズリサーチ
(東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授)
非常勤講師 堀 敬 一 銀行業の産業組織
(立命館大学経済学部 助教授)
非常勤講師 三 好 裕 輔 職業選択に関する実証研究
(佐賀大学経済学部 専任講師)
事務補佐員 木 下 典 子

事務補佐員 山本理恵

現代経済分析研究部門(客員)

教授 刈屋武昭 応用金融工学の研究
(明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科 専任教授)

助教授 永井圭二 確率過程の弱収束とそれに関わる統計的諸問題に関する研究
(横浜国立大学大学院社会科学研究科 助教授)

金融工学研究センター

教授 佐和隆光 金融工学

教授 柴田章久 資産市場

教授 梶井厚志 コーポレート・ガバナンス

教授 西山慶彦 ファイナンス

外国人研究員 クラフチェック・ヤセク・ポージャン 国際金融経済研究領域(外国人客員)
(客員教授)

外国人研究員 ティー・キャン・ヘーン 国際金融経済研究領域(外国人客員)
(客員助教授)

非常勤講師 関根 順 指数ヘッジ近似解法について
(客員助教授)(大阪大学大学院基礎工学研究科 助教授)

非常勤講師 前川功一 時系列分析に関する研究
(広島大学経済学部教授)

非常勤講師 宇井貴志 非完備情報ゲームへの新しいアプローチの研究
(横浜国立大学経済学部助教授)

非常勤講師 川崎能典 時系列解析における情報量基準とその応用
(文部科学省統計数理研究所助手)

事務補佐員 楠林暁子

事務補佐員 山本さら佐

事務補佐員 江上亜紀

複雑系経済研究センター

教授 藤田昌久 空間経済学

教授 西村和雄 複雑系経済学

教授 新後閑 禎 経済動学

助教授 森 知也 空間経済学

非常勤講師 下村和雄 動学的国際貿易理論
(神戸大学経済経営研究所 教授)

非常勤講師 佐藤泰裕 都市・地域労働市場の特徴と格差の分析
(名古屋大学大学院環境学研究科 講師)

非常勤研究員 藤井由枝 経済理論の中でも、財政理論における均衡の決定性を分析する

技術補佐員 中村有希

技術補佐員 中野亜紀

研究部門

研究員(COE) 渡邊直樹

研究員(COE) 近藤豊将

教務補佐員 田宮すみ恵

教務補佐員 木村雄一

教務補佐員 日野原伸生

教務補佐員 中戸 隆一郎
 教務補佐員 早田 雄一
 教務補佐員 川上 充洋
 事務補佐員 清水 節子
 事務補佐員 脇阪 千夏

事務部

事務長 古市 博
 総務掛 岡田 幸美(掛長)
 平野 彰人(主任) 原 彰子(掛員)
 小林 栄子(事務補佐員)
 会計掛 山本 嘉信(掛長)
 中西 瑞穂(主任) 山田 大輔(掛員)
 藤井 園子(事務補佐員) 山口 ヨシ江(臨時用務員)
 図書掛 沼澤 博(掛長)
 舩越 清美(掛員) 井上 玲子(掛員)
 宮地 富佐子(事務補佐員) 中江 章(事務補佐員)

教員の選考基準、選考方法及び人員配置

教授、助教授、講師、助手、客員研究部門教員及び寄附研究部門教員の選考基準は、内規及び所内申し合せによってその大綱を定めている。

申し合せに挙げられた教授候補者の基本的な基準は、「国際的評価に耐えうる優れた実績のある研究者を、研究所内外の幅広い範囲にわたって考慮すること」となっている。具体的な手続きに変遷はあるものの、この基準ならびに方針は、当研究所設立当初よりの伝統である。他の職に関する基準も、その職の性質により、将来性、ならびに研究所への貢献などの視点が加味されるものの、基本的な指針は、前述の教授選考基準に準じる。

また、所内からの昇任の場合は、国内外の専門家3名からの推薦状を必要とする。

それぞれの職に対する選考の手続きは、基本的な内容は同様であるが、それぞれの性質に応じて、例えば、客員研究部門の人事に関しては機動性が必要であることなどの理由により差異を設けている。

これらについては、下記の資料に示した。

教員の選考方法

職名	選考方法
教授	人事委員会からの申し出により、所長が教授会へ提案 教授会において基本方針の決定、推薦委員会の設置 推薦委員会より教授会へ候補者を推薦 次回教授会において決定
助教授	人事委員会からの申し出により、所長が所員会議へ提案 所員会議において基本方針の決定、推薦委員会の設置 推薦委員会より所員会議へ候補者を推薦 次回所員会議において候補者を決定し、教授会に推薦 次回教授会において決定
講師	人事委員会からの申し出により、教授会において講師任用を承認 所員会議において基本方針の決定、選考委員会の設置 選考委員会より所員会議へ推薦 次回所員会議において決定

助手	人事委員会からの申し出により、所員会議において助手任用を承認 指導担当予定教授から推薦(または公募) 所員会議が選考委員会を設置 選考委員会において候補者を審査し、所員会議へ結果報告 次回所員会議において決定
客員研究部門 教授・助教授	所長からの提案により、教授会において基本方針の決定 所員会議が選考委員会を設置 選考委員会において候補者を審査し、所員会議へ結果報告 次回所員会議において決定 教授会において承認
寄附研究部門 教員	教授・助教授・助手と同じ

なお、研究所内の教員配置は人事委員会からの提案を基に、部門・センターを越えた研究所全体の研究計画に沿って行う。

教員の異動

2004年 4月 1日 原 千秋助教授 採用

岡田 章教授 辞職

佐和隆光教授を附属金融工学研究センター長に併任

西村和雄教授を附属複雑系経済研究センター長に併任

大阪大学大学院基礎工学研究科関根 順助教授を客員助教授に任命

明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科刈屋武昭専任教授を教授(客員教授)に任命

横浜国立大学大学院国際社会科学研究所永井圭二助教授を助教授(客員助教授)に任命

6月 1日 シン・クン・ペン(台湾中央研究院副院長)を客員教授に採用
(雇用期間2005年8月31日まで)

8月 1日 クラフチェック・ヤセク・ボージャン(ウェリントン・ビクトリア大学商学部正教授)を客員教授に採用(雇用期間2005年5月31日まで)

2005年 2月 1日 西山慶彦助教授 教授に昇任

応用金融工学(野村証券グループ)寄附研究部門(客員)(2001年10月1日創設)

森 平 爽一郎 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)(客員教授)

「応用金融工学に関する研究」

加 藤 康 之 (野村証券株式会社金融研究所 投資技術研究部長)(客員教授)

「リアルオプション価値評価法、事業リスク評価法の研究」

戸 瀬 信 之 (慶應義塾大学経済学部 教授)(客員教授)

「応用金融工学に関する研究」

招へい外国人学者

齊 玲 (中国河南大学経済学院 助教授)

「内生的出生率を持つ動学的モデルに関する研究」

(2004年4月1日～2006年3月31日)

崔 岩 (遼寧大学日本研究所 助教授)

「20世紀末に始まった日本経済システムの変革についての研究」

(2004年1月6日～2005年1月5日)

池田・マリア・ペレグリーナ・マカベンタ(京都情報大学院大学大学院応用情報技術研究科 助教授)
「東アジア地域統合に関する研究」

(2004年4月8日～2005年3月31日)

トデリッヒ・クリスチーナ・ニコラエブナ(ウズベキスタン科学アカデミー・サマルカンド支部砂漠研究部長)
「砂漠植物の保護利用と分子生物学的分類に関する共同研究」

(2004年12月9日～2005年1月6日)

キホ・ジョン(慶北国立大学経済貿易学部 教授・学部長)

「ノンパラメトリック Granger 因果生の検定に関する共同研究」

(2005年3月22日～2005年4月30日)

外国人共同研究者

孫 一 萱 (日本学術振興会外国人特別研究員)

「中国における税制改革の実態と課題」

(2003年4月1日～2005年3月31日)

チョルパン・メジエット アスリ(日本学術振興会外国人特別研究員)

「日本の繊維企業の技術投資と国際競争力の再構築」

(2004年4月1日～2005年3月31日)

チャン・ハン ピ (日本学術振興会外国人特別研究員)

「セーフティネットと日本の金融機関再建」

(2004年9月1日～2006年8月31日)

非常勤講師

武藤 滋 夫(東京工業大学大学院社会理工学研究科教授) ゲーム理論、オペレーションズリサーチ)

川崎 能 典(文部科学省統計数理研究所助手) 時系列解析における情報量基準とその応用

佐藤 泰 裕(名古屋大学大学院環境学研究科講師) 都市・地域労働市場の特徴と格差の分析

下村 和 雄(神戸大学経済経営研究所教授) 動学的国際貿易理論

前多 康 男(慶應義塾大学経済学部教授) マクロ経済学と契約理論

松村 敏 弘(東京大学社会科学研究所助教授) 産業組織論と契約理論

毛利 良 一(日本福祉大学経済学部教授) IMF改革

青柳 真 樹(大阪大学社会経済研所教授) 不完全情報下における動的ゲームの理論

宇井 貴 志(横浜国立大学経済学部助教授) 非完備情報ゲームへの新しいアプローチの研究

堀 敬 一(立命館大学経済学部助教授) 銀行業の産業組織

前川 功 一(広島大学経済学部教授) 時系列分析に関する研究

森 平 爽一郎(慶應義塾大学総合政策学部教授) 年金のリスク分析に関する研究

岡田 章(一橋大学大学院経済学研究科教授) ゲーム理論

関根 順(大阪大学大学院基礎工学研究科助教授) 指数ヘッジ近似解法について

三好 裕 輔(佐賀大学経済学部専任講師) 職業選択に関する実証研究

非常勤研究員(研究機関研究員)

藤井 由 枝 経済理論の中でも、財政理論における均衡の決定性を分析する

COE研究員

長 田 進

小 林 磨 美

近 藤 豊 将

渡 邊 直 樹

中国政府派遣研究員

崔 岩 (遼寧大学日本研究所 助教授)

「20世紀末に始まった日本経済システムの懸隔についての研究」

(2004年1月6日～2005年1月5日)

日本学術振興会特別研究員

チョルパン・メジェット アスリ 「日本の繊維企業の技術投資と国際競争力の再構築」

(2004年4月1日～2005年3月31日) (外国人特別研究員)

チャン・ハン ビ 「セーフティネットと日本の金融機関再建」

(2004年9月1日～2006年8月31日) (外国人特別研究員)

研 修 員

松 本 俊 哉 「国際経済秩序の再編成と企業の国際競争力」

(2004年4月1日～2005年3月31日)

長 田 進 「日本における非都市圏域の設定」

(2004年10月1日～2004年12月31日)

小 林 磨 美 「企業統治と企業金融に関する理論的分析」

(2004年10月1日～2005年3月31日)

2 - 3 予 算

校費・運営費補助金

単位(千円)

項 目	年 度	2002年度	2003 年度	2004 年度
	人 件 費		366,735	379,475
物 件 費		133,108	116,803	118,855

科学研究費補助金

単位(百万円)

研究種目	年 度	2002年度	2003 年度	2004 年度
	特別推進研究	件数	1 / 1	1 / 1
金額		39	42	0
特定研究領域	件数	1 / 2	1 / 1	1 / 1
	金額	11	10	6
基盤研究	件数	9 / 10	11 / 11	6 / 6
	金額	34	41	31
萌芽的研究	件数	0 / 0	0 / 0	0 / 0
	金額	0	0	0
若手研究	件数	2 / 2	1 / 1	4 / 4
	金額	1	1	11
計	件数	13 / 15	4 / 14	11 / 12
	金額	85	94	48
教員一人当たり採択件数		0.63	0.66	0.48

件数欄は、交付決定件数 / 申請件数

研究拠点形成費補助金(21世紀COE)

単位(千円)

名称 \ 年度	2002年度	2003年度	2004年度
先端経済分析のインターフェイス拠点の形成		97,000	114,100

外部資金

単位(千円)

項目 \ 年度	2002年度	2003年度	2004年度	
民間等との共同研究	件数	1	1	1
	金額	0	0	0
寄附金	件数	6	8	3
	金額	48,823	47,880	41,500
受託研究費	件数	3	0	1
	金額	30,500	0	9,100
計	件数	10	9	5
	金額	79,323	47,880	50,600

2-4 図書

図書(蔵書数)

(2005年3月31日現在)

区分	図書冊数	雑誌種類数
和書	40,119 冊	1,932 種
洋書	35,603 冊	495 種

マッケンジー文庫

蔵書数 1,157冊

ライオネル・マッケンジーロチェスター大学名誉教授から、その蔵書を京都大学経済研究所に寄贈された。マッケンジー教授は、アメリカのデューク大学を卒業後、プリンストン大学大学院で学び、経済学の修士と博士を取得し、MIT、デューク大学を経て、1957年に、ロチェスター大学に教授として就任して以来、ロチェスター大学を退職するまでの実に32年の長きに渡って、研究者の育成に努めた。来日する度に、経済研究所のセミナーで講演や講義を行い、経済研究所の主催する国際シンポジウムに来日し、出席するなど、本学との関係も深く、その関係で、2003年10月に、その膨大な蔵書を経済研究所に寄贈された。マッケンジー教授の弟子が世界中で活躍し、かつ日本でも、マッケンジー教授の弟子が、教えている大学が、多くありながら、特に、京都大学経済研究所に蔵書を寄贈されたことは、経済研究所にとって、この上ない名誉なことである。これを機会に、経済研究所では、研究所内にマッケンジー・ライブラリーを開設し、京都大学の教員と学生の研究水準の向上に役立ち続けることになった。

2 - 5 敷地と建物

(2005年3月31日現在)

敷地	京都市左京区吉田本町(京都大学本部構内)	2,208m ²
建物	鉄筋コンクリート4階建	建面積 695m ² 延面積 2,916m ²

2 - 6 東京分室

2004年4月、経済研究所東京分室が東京丸の内に開設された。

東京分室では、主に金融工学的視点からの事業リスクマネジメントに関わる研究を行っている。研究テーマとしては、

- 1) 天候リスクと事業収益の関係
- 2) 事業リスクマネジメントと企業ガバナンス
- 3) 最適人材活用戦略

を対象とする予定である。

また、社会的に年金制度設計問題が重要になっているので、年金システムの比較シミュレーションを行い、金融工学的アプローチに基づいて年金制度設計への将来展望を探ることも考える。